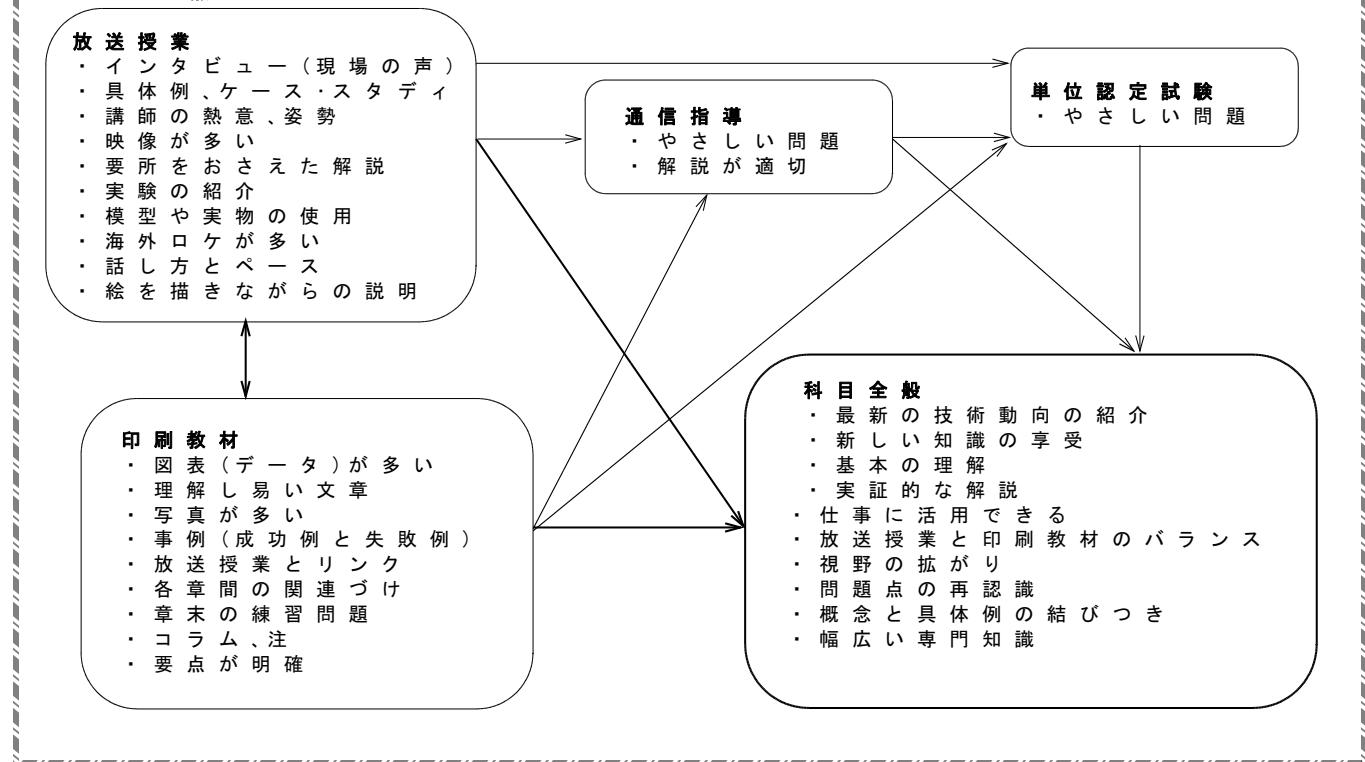
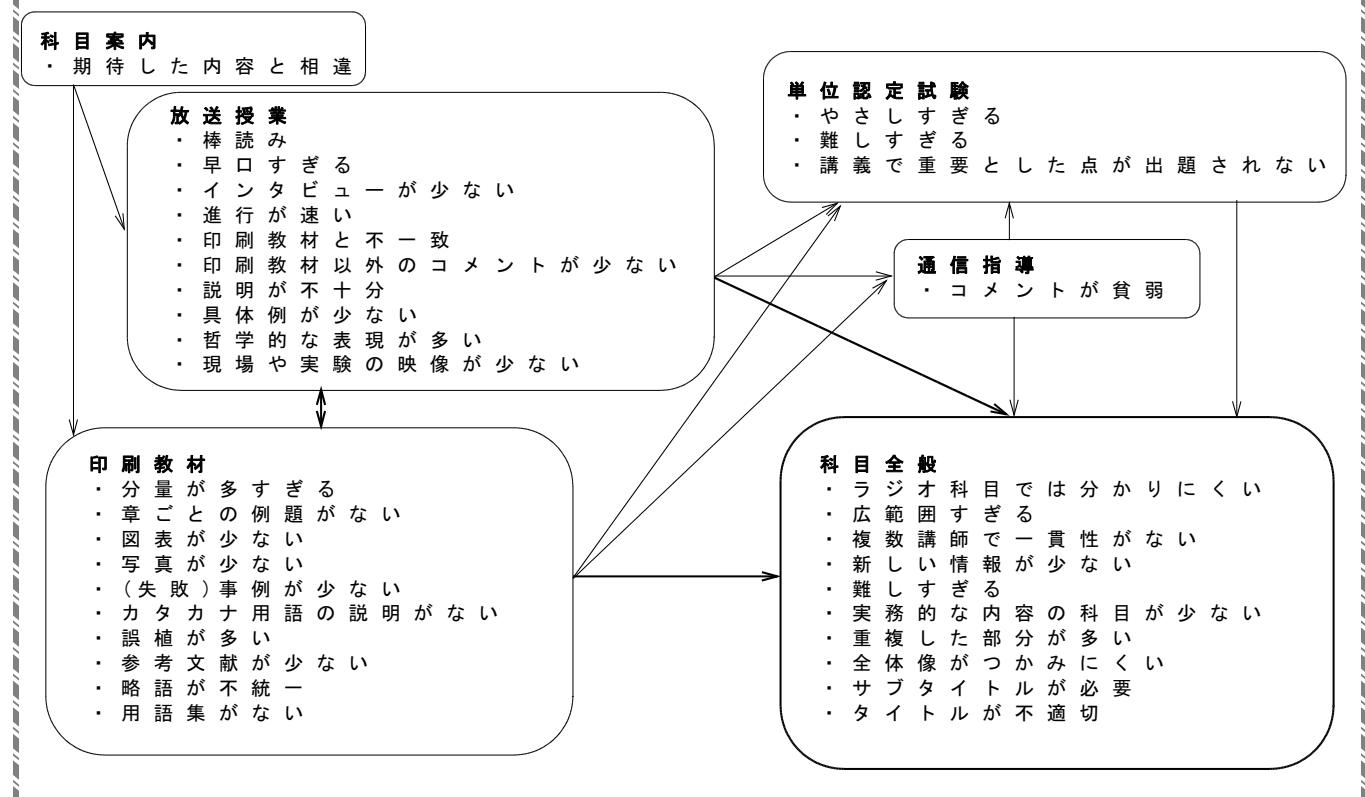


産業と技術専攻科目

よかつた点

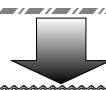


気になった点



改善点の提案

- 放送授業で印刷教材を補完させる。
- 科目のタイトルを親しみやすくする。
- 実験など実際の映像を多くする。
- 専門用語や数式は詳細に解説する。
- 放送授業で扱った図表は印刷教材にも掲載する。
- 複数の講師による科目でも一貫性を持たせる。



よかったです（産業と技術）

- 各单元の説明がなされ、その具体的例としての実在の企業など役職の方々とのお話し合いなど興味深く、学習意欲をわかせる内容でよかったです。

（『産業と労使（'03）』・TV・男性・70歳以上）

- 読み易く解り易く、特に図表、事例、注、コラム、ケース・スタディなどが丁寧に多く記載されており、参考になりました。教材、通信指導、単位認定試験のギャップを感じたのは、勉強不足と思っております。トヨタ生産方式、日本の経営、生産性の成果配分、キャリア形成、人生80年時代の生き方、働き方、大競争時代の労使の在方等、生涯学習のお手本にしたいと思います。

（『産業と労使（'03）』・TV・男性・70歳以上）

- 印刷教材は、図表が適切に盛り込まれており、放送授業と合わせて参考することで、効果の高い学習をすることができた。内容も楽しみながら拝見させて頂きました。ありがとうございました。

（『経営学（'03）』・TV・男性・20代）

- 先生の熱意が感じられて、良い科目だった。企業の経営方法をインタビューしに行き、非常に興味をそそる内容であった。

（『経営学（'03）』・TV・男性・30代）

- 新しい知識が身につき、視野が広がった。

（『建築意匠論（'04）』・TV・男性・40代）

- 映像を使った事例紹介は、わかりやすかった。

（『人工物と設計（'04）』・TV・男性・30代）

- 図が多くだったので理解しやすかった。

（『光電子技術とIT社会（'04）』・TV・男性・20代）

- 最新の技術動向が紹介されて興味深かった。

（『光電子技術とIT社会（'04）』・TV・男性・40代）

- 光電子技術全般が網羅されており、これまで断片的にもっていた知識を整理することができた。最新の技術についても学ぶことができ、仕事にも役立てることができそうである。光通信技術についてはさらに深く学びたいと思っている。

（『光電子技術とIT社会（'04）』・TV・男性・50代）

- 今まで知らなかった会計学の知識を得ることができ良かった。

（『会計学（'04）』・TV・男性・30代）

- 新しい知識ばかりで新鮮でよかったです。

（『イノベーション経営（'05）』・TV・女性・30代）

気になった点（産業と技術）<科目名は分野のみ示す>

- 放送授業と印刷教材が互いを補完していない気がしました。放送の中では、印刷教材の一部には全くふれられずに終わってしまうこともあり、教材の内容をカバーしきれていないと思いました。

(『労使論』・T V・女性・30代)

- 放送授業全般に言えると思いますが、講師が単独で印刷教材の内容を読むだけのタイプが多く、とても眠くなります。多少コストがかかってもデモ生徒を登場させ、実際のクラス授業の雰囲気を出せないでしょうか？もしくは講師パフォーマンスにより、Activeさを求めます。

(『経営学』・T V・男性・30代)

- 内容は身近で興味深いのですが、科目のタイトルが難かしそうで敬遠しがちになります。産業と技術全般に言えます（難かしそうで、履修しても理解出来ないところもあったが、全体的には興味深かった）。

(『設計学』・T V・女性・60代)

- 教材の内容を応用したような実験の映像などを、もっと多く取り入れてほしかったです。参考文献はもう少し色々と挙げてください。

(『電子技術論』・T V・男性・20代)

- 基本的な専門語彙や数式の解説が、もう少し詳しいとありがたいです。

(『電子技術論』・T V・女性・30代)

- 放送授業で紹介した表やグラフを、印刷教材にも掲載してほしい。

(『会計学』・T V・男性・30代)

- 放送授業の講師には、早口の方や原稿を読むだけの方などバラツキが見られた。前者はともかく、後者では放送を視聴する意欲を減退させることになりかねない。

(『環境学』・T V・女性・60代)

- 複数の先生方が作った教材のせいか、全体的に語句が統一されていなかつた気がする。

(『経営学』・T V・女性・30代)

人間の探究専攻科目

よかつた点

放送授業

- 現地の映像が豊富
- 講師の熱意
- 想像力を助けるCG
- インタビューワークの説明
- 実物を見ながらの説明
- 印刷教材の補足
- 貴重な映像
- 海外ロケ
- 当時の価値観や社会背景の説明
- 板書

通信指導

- 丁寧な指導コメント

単位認定試験

- 難しい問題
- 記述式

科目全般

- 視野の広がり
- 新しいの視点の獲得
- 知識の享受
- 1科目1講師による一貫性
- 別ジヤンルとの対比
- 系統的な学習
- 論理的な理解
- 具体的な考証
- 他国の習慣、文化の理解
- 着想

印刷教材

- 写真が多い
- 各章末のコラム
- 豊富で詳細な資料
- 参考文献の明示
- 具体例の記載
- 専門家の研究を紹介
- 例題
- 用語の索引
- 勉強のヒント
- 応用練習と補説

気になった点

科目案内

- 期待した内容と相違

放送授業

- 棒読み
- 関連資料や写真が少ない
- 印刷教材と不一致
- 話し方の問題(早口、平板など)
- 映像が古く見づらい
- 各回のレベル差が大きい
- 現地ロケが少ない
- CGなどの使用が少ない
- ビジュアルな資料が不十分
- 映像が少ない

単位認定試験

- 解答が分かれすぎ
- 特定の章に偏りすぎ
- 問題をひねりすぎ

科目全般

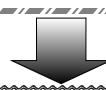
- ラジオ科目では分かりにくい
- 広範囲する
- 複数講師で一貫性がない
- 新しい情報が少ない
- 専門的すぎる
- 全体的に単調
- ポイントが絞れていらない
- 科目名が不適当
- 時代背景が分からぬ
- 堅苦しい

印刷教材

- 分量が多くすぎる
- 図表が少ない
- 誤植が多い
- 文章が冗長すぎる
- 力ら一でない
- 難しい漢字にルビがない
- 縦書きは読みにくい
- 用語解説がない
- 構成が問題
- 書名や人名の索引がない

改善点の提案

- 印刷教材の文章は平明にする。
- 専門用語ができるだけ少なくする。
- 要点を明解にする。
- 授業科目案内を充実させる。
- テレビ放送の利点をもつと活用する。
- 単位認定試験では適切な出題をする。



よかった点（人間の探究）

- 貴重な映像など見ることができ、全体として視野が広まった。体系的な理解が深まった。

(『現代における伝統演劇（'02）』・TV・男性・70歳以上)

- この科目は、ビデオの内容が、テキストをただ読むだけの授業ではなく、興味が持てるような映像や、インタビューが多く、楽しく、視聴できました。

(『現代における伝統演劇（'02）』・TV・女性・10代)

- 現地の映像を沢山入れてくれたので、イメージがつかみやすかった。

(『芸術の理論と歴史（'02）』・TV・女性・40代)

- 全体として講師の熱意が伝わり、大変満足しました。放送内容も、とても充実していました。どうもありがとうございました。

(『芸術の理論と歴史（'02）』・TV・男性・20代)

- 参考資料として、古文書の原本等を教科書に印刷された写真だけではなく、画面上で実際に原物を見ることが出来たことと、各章とも懇切丁寧に講義して戴き、大変良かった。博物館等の特別公開等でなければ、見ることの出来ない古文書を拝見出来たことは、TV放送授業の賜物であり、百聞は一見に如かずと感激致しました。

(『書誌学（'03）』・TV・男性・60代)

- 印刷教材（テキスト）の中の「中世史コラム」の欄は、大変面白く興味をもたせてくれる。何となく漠然とした印象ではあるが、新しい若い先生が古いタイプの先生にとって代わりつつあるように感じられ、大変良いことだと思う。興味をひいたところは、第9章の「中世の村落を訪ねて」でした。具体性がある、もっと勉強したい。

(『中世日本の歴史（'03）』・TV・男性・60代)

- 今までの歴史認識より、視野が広かった。鎖国論、身分制度など、とても興味深かった。

(『近世日本の歴史（'03）』・R・女性・60代)

- 古代から現代に至る、長い時代における文学に描かれた住居を、方丈記という作品を軸に、関連付けながらまとめているのに対して、新しい視点が開かれたように感じた。常に各時代に取り上げられている文学者的人々は、過去の作品に精通し、自らの内に昇華している。多くの作品を読み、深みのある人間に近付きたいと思った。講師の文学に対する見識の深さに感銘した。更に、わかり易い美しい語り口であった。

(『日本文学における住まい（'04）』・R・女性・50代)

気になった点（人間の探究）<科目名は分野のみ示す>

- 講師の話し方がとても速く、専門用語も多く、わかりづらかった。又、対談でも講師の方がしゃべりすぎで、もっとゲストの話をじっくり聞きたかった。

(『演劇論』・T V・女性・50代)

- 印刷教材の表現はとても固くて、最初ははじめませんでした。もう少し平明な表現だったら、楽しく意欲的にとり組めたのではと思います。

(『演劇論』・T V・女性・70歳以上)

- 文字が多いので、もう少し写真を掲載した方が…視覚に訴える方が理解し易いと思いました。

(『芸術史』・T V・女性・40代)

- 印刷教材の説明がくどく、また結論までが長いので、あやうく全く逆の解釈をしそうになることが何度かあった。教授の言わんとするポイントを「白抜きや太字にする」か、「冒頭に箇条書き」で示すなど分かりやすくして欲しい。

(『芸術史』・T V・女性・30代)

- 印刷教材の説明が全体的に長く、くどく感じられた。もっと簡潔に説明していただければ、もっと他の内容にも言及できたのではないかと思う。

(『芸術史』・T V・男性・70歳以上)

- 科目案内で内容を調べましたが、私が想像し楽しみにしていました内容とは、少しばかり違っておりましたので、勉強する意欲が途中から、少しばかり薄れてしまいました。

(『芸術論』・T V・女性・50代)

- 講師の先生は、教科書に書いてあることをそのまま読んでいるだけであつて、テレビ放送の意味があまりないのではないかと思いました。読むのは自分でもできることなので、黒板を使用したりして、いろいろ説明しながらすすめていただきたいです。

(『日本史』・T V・女性・20代)

- 単位認定試験は科目内容を理解していれば、ある程度パスできると考えるが、丸暗記していなければ正解にならないような「ヒッカケ」問題が多く、自身の学習の進め方に戸惑いを覚えた。

(『日本史』・T V・男性・50代)